

ゆいぶじぐみ～せいかつやあそびのようす～

令和3年10月28日

袋井あやぐも学園

袋井市立田原幼稚園

- 大切にしたいこと ◎友達と一緒に体を動かすことを楽しむ。 ◎戸外で体を動かす心地よさを感じる。
◎繰り返し取り組もうとする意欲をもつ ◎感じたことなどを自分なりの言葉で伝える。

へんしんとんねるだよ!

ぴょんぴょん!

固定遊具

みてみて!
ここまでいったよ!

おともだちをいっしょ!

なんかいもが
んぼったら、
てがあかくな
ったよ!

「かに」にへんしん!

がおお!

トンネル

きょうは、まっすぐにおこう!

平均台・ハードル

じゃんけんぽん!

せなかをあわせてす
んだよ

竹馬

おととと!

育っている姿

- 平均台やハードルを使った遊びでは、その日に応じて斜めや直線に置き方を変えて楽しんでいます。繰り返し遊ぶ中で、平均台やハードルを鉄棒の近くに置いて「てつぼうであそんだらあるいて、そのあととぶの!」など、自分で考えたことをお友達に喜んで伝える姿が見られるようになりました。バランスをとって平均台で遊ぶだけでなく、お友達と一緒にじゃんけんをしたり触れあいながら遊んだりして親しい友達と一緒に体を動かして遊ぶ楽しさを感じる子どもが増えてきました。
- 雲梯や登り棒などの固定遊具では、「ここまでできた!」と喜び子どももいれば、「すぐおちちゃう。」と難しさを感じる子どももいます。お友達の何度も繰り返し挑戦して赤くなった手(がんばったので)に刺激を受けながら、自分からやってみようとする姿や何度も挑戦する姿が見られるようになってきました。
- ゆり組は「運動会で竹馬を見てもらいたい!」という気持ちがさらに高まり、繰り返し取り組んでいます。去年のゆり組さんのかっこいい姿を思い出しながら、3人で考えを出し合って・・励まし合って・・挑戦中です!
- 「へんしんトンネル」のイメージが広がり、くぐりぬけることで様々な姿に変身して遊んで楽しみました。トンネルをくぐって遊ぶ中で、「かに」「うさぎ」「ねこ」などに変身し、かがむ・跳ぶ・這うなどの様々な動きが促されていました。